

項目	小項目	コメント	対応方針	外部評価
I 学 習	保護者 進路	補習をもっと充実させてはどうでしょうか。	[1年]現在希望者対象で早期補習を行っています。途中からの参加も可能です。全員必修の補習は現在のところ考えていませんが、必要があれば検討したいと思います。また、個人的な質問はいつでも歓迎です。 [2年]全員必修の補習は開講しませんでした。苦手としている生徒に補習を受けることや学習会に参加することを勧めたことはあります。 [3年]1、2年時は、英・国・数を中心に、3年時は、それに理・社を組み合わせて補習を行っています。それぞれに、発展的内容を行う「発展」と、基礎力を重点的に行う「標準」の2講座を設けて選択できる形で希望者を募っています。 [進路]各学年とも、自主的な学習習慣の確立のための方略は講じております。今後も継続して取り組みます。	・学校側の対応で充分かと考えます。 ・補習について 補習の目的は①授業について行けない②成績不振対策③学力向上である。保護者はこれらの目的に対して学校側に過大期待。目的①②対象保護者は補習が増加すれば解消。科目は国数英の3科目が中心。学校としては春夏冬休みに集中実施されている。大量の宿題、解答提出があれば成果少なく疲労のみ残る。早期補習は授業に集中力欠けないか。東高生は、日々の積み重ねによる自学自習ができる前提である。学力に不安のある生徒をどう指導するかが課題。キャリアパスポート活用、集中力低下対策、コース別補習が必要ではないでしょうか。 ・1、2年では、日々の授業に集中しているだけで必要なことは学ぶことができるかと感じています。3年の夏休みには個人の受験に必要な教科に合わせて受講することが出来たので、塾に行く必要も感じませんでしたので、現在の状況で適切だと思います。
	保護者 進路	大学進学について深く考えさせたり、学習意欲が高まるような進路指導をもっと充実させてほしい。塾に通わないといけないのか不安になる時がある。	[1、2年]年間を通じて計画的に進路の情報を提供しています。悩みがあればいつでも個人の相談に応じています。 ・学校の学習がしっかりできていれば塾に行く必要はありません。予習・授業・復習・考査の準備・考査の振り返り・課題・小テストにしっかり取り組めれば塾に行く必要はないと考えています。 [3年]担任との二者面談を定期的実施しており、進路や学習の相談がしやすい体制をとっています。引き続き、面談の回数を増やし、さらに相談しやすくしていきます。また、模試の回数は1、2年では年間3回、3年時には毎月のように行い、それに加え、オープン模試などの案内も行っていきますので、あえて塾には行く必要はないと考えています。卒業生を見ても、自分で計画を立て、塾に通わずに目標を達成していく生徒も数多くいます。 [進路]中学校では多様な生徒がいるので、より高度な教育環境を求めて校外の教育サービスを受けることは否定しません。しかし、本校では高い授業レベルを設定し様々な進路希望に対応できる力をつけるように工夫していますので、まずは学校の授業を中心に学習してください。	・保護者のお気持ちは理解できますが、生徒は部活動や生徒会などと両立しながら、自分の考えを持ってやっていると思います。親は将来の目標をしっかりとつかめるよう助言して、支えてやってほしい。 ・進路担当の先生が塾以上に豊富な情報をお持ちだと感じています。塾の指導がなくても十分な指導をしてくださっていると安心しております。
	保護者 進路	学力アップに向けた個人別プログラムを設定し充実して欲しい。	[全学年]個人別のプログラムについては研究していきたいと思っています。 [進路]どのような方略がありうるか研究していきたいと思っています。	・学校と塾だけに頼るのではなく、家庭でも子どもと考えてほしいと思います。
	保護者 進路	模試の回数はもっと多くても良いと思う。	[1、2年]模試の回数は現在の年間3回が妥当と考えています。個人的にそれ以上必要であれば外部模試の案内は出来ますので相談してください。 [3年]模試の回数は1、2年では年間3回、3年時には毎月のように行い、それに加え、オープン模試などの案内も行っていきます。 [進路]1、2年生では学力の到達度を測るために年3回が適当な回数だと考えます。3年生は、具体的な進路実現のために回数は増えますが、現状で十分かと考えます。もちろん、全学年において個人的に申し込むことができる模試の紹介もしていますので、必要ならばご利用ください。来年度も引き続き同様の対応をしていきたいと思っています。	・現行でよい。 ・1、2年では、部活動等学習以外の学びの機会が必要だと思いますので、現状の回数で十分だと思います。3年では、必要に応じて個別の模試の案内ももっていたので、そちらを利用すれば十分でした。
	生徒 進路	基礎の習得に時間のかかる生徒の対応について、教えてほしいです。	[1、2年]可能な限り、全員に目を向け指導を行っています。サポートがさらに必要な場合、善処しますのでご相談ください。 [3年]補習では、発展的内容を行う「発展」と、基礎力重点の「標準」の2講座を設けて、それぞれに対応しています。また、定期考査前には、質問会を実施し、成績の上下を問わず丁寧に対応しています。 [進路]まずは学校から提示された課題に真剣に取り組んでください。	・生徒の方から先生に相談してほしい。きちんと対応して下さると信じて下さい。
	生徒 進路	進路が決まらない人に対してのサポートがあまりないのではないのでしょうか。	[1、2年]進路が決まらない生徒に対して随時指導をしています。サポートがさらに必要な場合、善処しますのでご相談ください。 [3年]定期的な2者面談でそれぞれの生徒に対応した進路指導を行っています。また「先輩の話を聞こう」や進路講演会なども興味・関心をもてるような進路行事も行っていきます。これからも生徒が早期に目標を設定できるように改善していきます。 [進路]進路やキャリア意識に不安や悩みがある方は、担任や学年、進路指導部に相談してください。	・生徒自身が将来行きたい学校だけでなく、やりたい職業につための専門性を身につけるための大学を選ぶことが大切。分らない点は先生に相談してください。
	生徒 進路・授業	もっとパソコン等を使う授業を増やしてほしい。模試の回数が多いのではないのでしょうか。	[1、2年]必要に応じてPCの使用について検討していきたいと思っています。 ・現在必要最低限の模試(年3回)を行っています。現在のところ、これ以上増やす予定はありません。 [3年]必要に応じてPCの使用について検討していきたいと思っています。学習の到達度や進路指導の面から1、2年時の補習は適当と考えています。3年時には確かに回数が増えますが、6月、7月、10月の模試は学校実施ですので基本は全員受験します。その他のオープン模試などは希望受験となっています。 [進路]一般的な進学校に比べて、模試やそれに類するアセスメントの回数は少ないと思います。来年度も引き続き同じ回数を予定しています。 [教務]BYOD(個人PCの持ち込み)の導入やネット接続環境の整備等、活用に向けて引き続き努力していきます。	・これからはパソコンは必要不可欠ですね。基本を覚えたら後は自分の努力次第かと。模試は現行で良いかと思っています。
	生徒 SSH	SSHとして理系の活動が多いが、文系のための講習会など、もっと様々な取り組みをしてほしい。	SSHの性質上、講習会は理系的な内容が多くなる傾向があります。しかし、今後社会に出る上で文理融合・教科横断型の知識・技能が必要になる中では、自然科学系の研究者の講演も役に立つと考えています。また、探究的な学習やSTEAM的な学習など、文理に関わらず必要な取組をSSH校として取り組んでいこうと考えています。	・現行で対応していただければと考えます。
	生徒 SSH	SSH事業をもっと拡大してほしい。	本校のSSH事業は、本年度の文部科学省の中間評価で最高評価をいただき、全国のSSH指定校の中でも充実した内容となっています。今後は、既存の事業をより効果があがるように質の向上に努めていきます。	・質の向上を望みます。
	生徒 探究	探究活動がとても良いと思います。	1年から3年の探究活動を通じて、高校での学習活動、新しい入試、そして大学進学後や社会に出てから必要となる汎用的なスキルを身につけていきたいと思います。できるだけ生徒に過大な負担を強いることがないように配慮しつつ、より実効性のあるものを目指していきたいと思っています。	・生徒のコメントと同感です。
II 環 境	保護者 授業	課題が全体的に多くて提出自体が目的になってしまうため、しっかり学習する余裕がありません。	[1年]課題は必要だと考え、計画的に提出を求めています。分量については検討したいと思います。 [2年]生徒対象のアンケートでは課題がないと学習しないという生徒の割合が大きいので、ある程度の課題を出す必要はあると考えています。 [3年]できるだけ課題の量は少なく、必要最低限にしています。その分、自学自習できる環境を整えています。学習は受け身ではなく、自ら行えるように指導していきます。 [教務]教科・科目間で連携して負担が大きくなりすぎないように配慮していますが、引き続き改善を努めます。	・学年に応じて対処しておられると思う。学習は自分のため、自ら行っていくべきです。 ・部活動があった時は多いと感じましたし、提出が出来ていないものがあつたようですが、自分に絶対に必要だと思ったものは提出するようにしていたと思います。
	保護者 課研	課題研究の負担が大きすぎると感じます。	課題研究を通して学び、成長できること、負担とのバランスをとるために今後も改善していきます。	・バランスを考えていただければと思いますが、生徒側の思いはどうなのでしょう。
	保護者・生徒 トイレ	学校のトイレの改善を望みます。(32)	学校として喫煙の重要課題であると認識しており、県に対して改修の要望を強くお願いしているところです。	・必要なことですが、予算的なことが問題ですね。 ・冷暖房、地震対策のめどが立てば最後の残るのはトイレ問題。女子学生からの要望が強い。小学校、中学校でも同じ悩み。トイレ棟別棟で、専用校務員を置ければ良いですが。 ・早く県からの決定があるよう願います。
III 学 校 行 事	生徒 設備	毎日勉強道具を持ち帰る量が多いので、何かロッカーなどの置くことができるスペースが欲しい。	生徒ロッカーは必要であると感じていますが、適当なスペースがないために設置できていません。今後検討していきます。	・設置スペースの問題ですね。
	保護者 行事	球技大会が多すぎると感じます。(2)	生徒会行事として年間計画に入れて実施しています。他の行事とのバランスを考慮しながら、実施回数や方法等について教員と生徒会で考えていきます。	・保護者の思いと生徒の思いはどうなのでしょう。 ・現状でよい。 ・クラスが団結する良い機会になっていると思います。特に3年では行事等でクラスが団結することにより、受験に向かっても団結して頑張ることができ、良い効果になっていると感じました。部活動引退後にはとても良い気分転換にもなっていたと思います。
	保護者 行事	行事予定が早く分かるようにしてほしい。学年ごとの予定も見れるようにしてほしい。(2)	ホームページでは次の月の学校全体の予定を載せるようにしています。学年と連絡を密にして、できるだけ前もって予定をお知らせできるように配慮します。	・私達の親世代と今では、保護者の方がとても熱心ですね。
IV そ の 他	保護者	メールで保護者が意見や希望を気軽に述べる事ができるようにしてほしい。(2)	メルマガのシステム上、一斉配信で情報をお届けしています。ご意見、ご希望は直接担当までお電話いただくとありがたいと思います。	・メールよりも直接電話がよいかと考えます。
	生徒 広報	ホームページがPC版でしか表示されず見にくいのでスマホ版のサイトもあると良いと思います。	HPの学校通信はスマートフォン対応していますが、新たにスマートフォン専用サイトを作成中です。その他については今後検討していきます。	・どんどん進んでいく社会に対応していくのは大変ですね。
	生徒	クラスルームに関して、新しい通知がどれかわからず、古い情報が残ったままなので、最新の必要な情報がわかりにくい。	ご意見を踏まえ、日時がわかりやすくなるように検討していきます。	・検討してあげてください。
保護者	教育活動全体に関する情報提供はテキストだけでなく、webへの誘導等による動画、画像の情報発信もしてもらえると生徒の様子がよくわかると思うのでご検討してほしい。	HPは不特定多数の方々にも広く公開しているため、アップロードしている写真や動画には個人が特定できないように細心の注意を払っています。現在使用しているもので、顔が比較的にはっきりと映っている生徒については、掲載許可をとっています。今年度、教育活動の様子を見ていただく機会として、参観ウィークを計画しておりましたが、コロナ感染予防の観点から、中止いたしました。学校行事(修学旅行など)は公開範囲と期間を限定し、動画配信もしています。情勢を見ながら、また個人情報保護にも留意し、検討していきます。	・情報の公開と個人情報保護の両面を考慮しておられることは、よく理解できる。その中で、どこまでできるか再考をお願いいたします。	